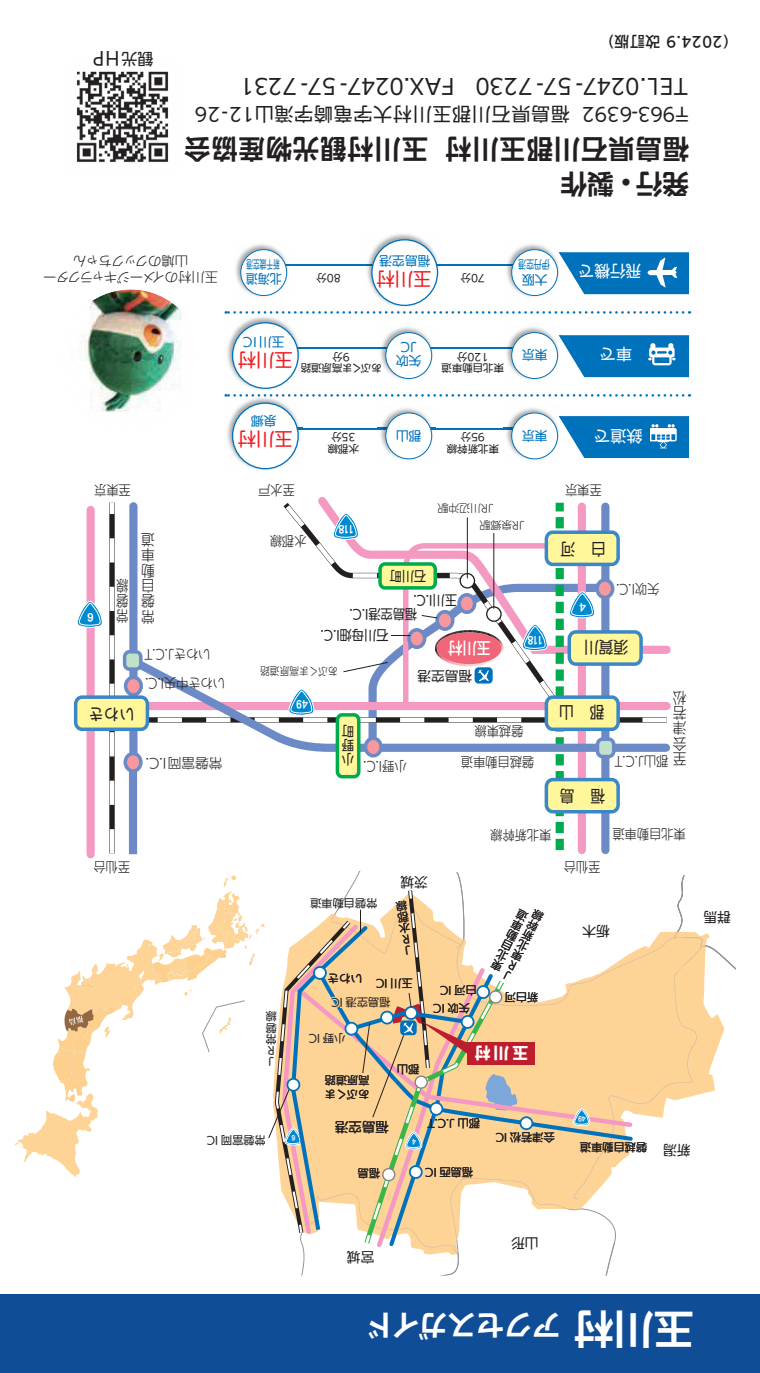




南須釜の念仏踊り（県重要無形文化財）

江戸時代慶安年間（1648年頃）から始まったとされ、明治の後半から昭和初期にかけて一時中断しましたが、昭和27年に再興しました。色鮮やかな振袖に花笠、手甲脚絆をまとった少女たちによって、毎年4月3日の大寺薬師祭と、お盆の14日に東福寺境内で奉納されます。昭和50年5月30日福島県重要無形文化財に指定されました。



ゆかりのもり 由ノ杜公園

南須釜地区にある、500本以上の桜並木が見られる公園。個人の方が丹精込めて整備をされています。展望の丘から見る公園は壮観です。※私有地につき、見学の際はひと声お掛けください。



こんびら 金毘羅桜

中地区に悠然と立つ、樹齢300年の紅しだれ桜。以前は種まき桜といわれていました。幹の太さ4m50cm、樹高13m。天明・天保の大飢饉の後、金毘羅詣りの記念樹として植樹されました。根元には金毘羅様の祠が建立され、桜とともに地域を見守っています。※私有地につき、見学の際はひと声お掛けください。



ひがしの 東野の清流

阿武隈山系の西斜面、標高500m以上の高地に位置しており、四季を通じて高原吹くさわやかな風と自然の荘厳さを感じさせてくれます。清流のせせらぎが心地よく、小鳥のさえずりが心を和ませてくれる遊歩道には、大小さまざまな滝があり四季折々の表情に癒されます。特に秋の紅葉の時期は、真紅に彩られた見事な景観が楽しめます。



森の駅 yodge

豊かな自然に囲まれた四辻地区にある観光交流施設森の駅yodgeでは、旧校舎を活用し地元で採れた食材の良さを生かしたメニューを提供するカフェレストランや、お客様のスタイルに合わせておつろぎいただける宿泊施設とキャンプサイト、テントサウナがあり、体験アクティビティなども行っております。近くには四季を通じて美しい自然の中を散策できる「東野の清流」もあり、玉川村に滞在するだけでなく地元の方とも触れ合い、つながる場所として中継点の役割を担います。



乙な駅たまかわ

乙な駅たまかわは阿武隈川沿い、名所「乙字ヶ滝」隣にオープンした複合型水辺施設です。限 研吾氏による設計で、見て、食べて、飲んで体験できる誰もが楽しめる場所です。



福島空港

平成5年3月20日に玉川村と須賀川市にまたがる丘陵地に開港しました。現在、国内定期路線は、札幌（新千歳）、大阪（伊丹）の2路線が就航し、空の玄関口として県民生活の向上や産業経済の活性化などに大きく貢献しています。空港内には土産店、飲食店、見学者デッキ等があります。また空港内3階には、玉川村の屋内あそび場「わくわくランドたまかわ」があり、小さなお子さまも楽しめる空港になっています。



道の駅たまかわ （こぶしの里センター）

■住 所：福島県石川郡
玉川村大字岩法寺字
宮ノ前140-2
■電 話：0247-57-3800



福島県の空の玄関口「福島空港」の最寄りにある「道の駅たまかわ こぶしの里」では、玉川村産の新鮮な野菜や果物などの直売や、さるなし、しばりトマトなどを加工した商品を多数取り揃えております。ご来店をお待ちしております。



浦安の舞

川辺八幡神社、大雷神社にそれぞれ奉納される舞は、神聖でござる優雅さが漂います。毎年10月第1又は第2日曜日に小高地区、10月3日に川辺地区で行われる伝統行事です。



乙字ヶ滝（日本の滝100選）

阿武隈川が滝をなして乙の形をしていることがその名の由来といわれています。水嵩が増すと、100mもある滝幅いっぱいに落下する水しぶきが、松の緑に映えて雄大です。元禄2年には俳人松尾芭蕉が訪れ、そのときに詠んだ「五月雨の滝降りうつむ水かさ哉」の句碑が、滝見不動尊堂のかたわらにあります。川岸に沿うようにある「奥の細道遊歩道」を歩くのも楽しいです。日本の滝100選にも選定されています。



石造五輪塔

（国重要文化財指定）

石川氏ゆかりの領主・源基光のために治承5年に建立。宝珠と請花部分は欠われ、現在は笠屋根と塔身、基礎のみですが、国内では3番目に古い五輪塔として知られています。

『日本一自転車が好き村』

アーバンスポーツたまかわ

BMXやスケートボード、インラインスケートが楽しめる玉川村体育センター内の屋内施設。ミニランプ、バンクtoバンク、クォーター、ミニクォーター等の様々な種類のアイテムが設置されており、お子様から大人の方まで楽しむことができます。ヘルメットやプロテクター、スケートボードやBMX、インラインスケートのレンタルも可能です。



サイクルヴィレッジ たまかわ

玉川村の魅力を楽しめるプランをご用意しております。空港トレイルでは、滑走路の脇から、発着する飛行機とまるで並走しているかのような体験ができ、岩法寺トレイルでは、空港内含め種類が豊かなコース、総延長7kmのトレイルを楽しむことができます。人気のSCOTT社eバイクをはじめ、ロードバイク、クロスバイク、マウンテンバイクのレンタルが可能。公認スタッフがガイドしておりますので、初めての方でも安心して体験することができます。各種体験ツアーでは、特産品の収穫をはじめ、ご家族で楽しめる様々な体験コンテンツをご用意しております。

すがまプラザ 交流センター



閉校となった旧須釜中学校と周辺の公共施設を含めた範囲を「すがまプラザ」とし、「職」「住」「遊」「学」をコンセプトに現在、新しい働き方に対応した場の提供として「コワーキングスペースたまかわ」や「オフィススペース」の展開のほか、「須釜行政センター」として展開しています。今後民間企業との協働による宅地分譲での移住者の受け皿となる取り組みや、音楽室・家庭科室・体育館等を活用し、スポーツ活動も含めた生涯学習等の展開を行える場として、「すがまプラザ交流センター」を中心に様々な形の交流拠点として展開していく予定です。



幻の果実「さるなし」

「さるなし」はキウイフルーツの原種で、果実は「コクワ」とも呼ばれる天然の栄養素豊富なスーパーフルーツ。あまりのおいしさに、猿が食べて無くなってしまうことが名前の由来とも言われています。キウイフルーツを小さくしたような形で1粒の大きさは約3cm程度。小さな果実の中にはビタミンやミネラルなどの栄養素がたっぷり。野生の木の実では一番の美味ともいわれていますが、生食で食べられる期間が非常に短く、市場に出回りにくい、幻の果実です。

乙な駅たまかわ（観光物産協会おみやげコーナー）

■住 所：福島県石川郡玉川村大字竜崎字滝山12-26
■電 話：0247-57-7230
■FAX：0247-57-7231

村内で愛されている産品や福島県の逸品、乙な駅たまかわオリジナルのお土産品を取り揃えています。「帰ってから楽しめる」そんなお土産に出会える場所です。



玉川村の 宿泊施設

奥たまかわ温泉 すわや

1泊2食・・・31,000円（入湯税別）
古くから続く湯治宿の伝統を受け継ぎお越しになる方の癒しの場として親しまれております。自然に身をまかせ、至福のひとときを愉しむ空間をお届けできるよう心を込めておもてなしをいたします。皆さまとお会いできる日を心よりお待ちしております。

■住 所：玉川村大字四辻新田字津間32
■電 話：0247-57-2684
■営業時間：完全予約制
■定 休 日：不定休

たまかわ観光交流施設 森の駅 yodge

■宿泊価格

※詳細はお問い合わせください。

- 客室素泊まりプラン 11,000円～/1名
- トレーラー素泊まりプラン 26,000円～/1名
- テントサイト1張（1泊）
 - 校庭 5,000円～/1名
 - オートサイト 7,000円～/1名（テントサイトは12:00より設営可）
- チェックイン 15:00～20:00
- チェックアウト 10:00

明治43年創立の旧四辻分校をリノベーションした滞在拠点。むき出しの梁と高天井、教室の面影が残る全5室の客室、音体室を生かしたカフェと地域の大切な思い出をそのまま感じる空間です。敷地内にはトレーラーハウスやキャンプサイトもあり、アウトドアを満喫したい方にもおすすめです。

■住 所：玉川村大字四辻新田字村中131
■電話：0247-57-7440



